

Information

2022年6月27日

株式会社博報堂D Yホールディングス

『わたしからはじまる！SDGs』書籍発刊のお知らせ

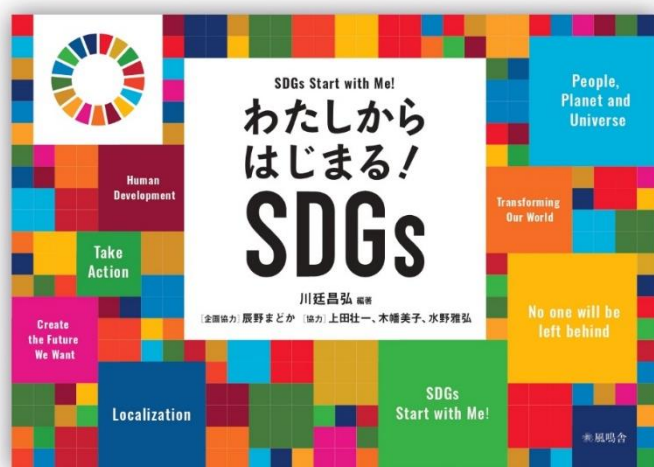
博報堂D YホールディングスのSDGs推進担当部長 川廷昌弘が執筆・編集した書籍『わたしからはじまる！SDGs』が出版されましたので、お知らせいたします。

SDGsの17のゴールといわれても、問題が大きすぎて自分とは無関係、実行するのは困難と感じる若い世代も多いのではないのでしょうか。本書では、SDGsの視点を持ち、すでに成果をあげている事業や、アクションを起こした全国のZ世代を紹介。さらに読者が主役となって好きや夢中になれることをSDGsとつなげて考えられるワークシートも多数用意。自分にもやれそうな気がするワクワクを体験していただきます。

これまでのSDGsの概念書を超え、実際にアクションを起こせるようになる一冊です。
探究学習・課題図書、自由研究にもお使いいただけます。

〈概要〉

- Section 1 わたしからはじまるSDGsストーリー
：未来をつくる“わたし”のストーリー ～モデルケース紹介
- Section 2 自分の“好き”と“未来”がつながる
：3つのワークをやってみよう
 - ① 自分の「好き」からアクションを考える
 - ② 自分の「物語(ストーリー)」に出会う
 - ③ 自分の「想い」から「未来への目標」を発見する
- Section 3 次世代が活躍するSDGsアクション
：すでに動き出している10代に一步踏み出す勇気をもらおう



『わたしからはじまる！SDGs』

編著：川廷昌弘

企画協力：辰野まどか

協力：上田壮一／木幡美子／水野雅弘

定価：本体 1,600 円＋税

仕様：A5・160 ページ

発売日：2022年6月27日

発行：株式会社風鳴舎

Amazon：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4907537409/>

【本件に関するお問い合わせ】

博報堂D Yホールディングス グループ広報・IR 室 西尾・戸田

TEL:03-6441-9062 e-mail:koho.mail@hakuholdo.co.jp

この本の使い方・楽しみ方 SDGsを使って、わたしの未来を

ワクワク探究

Section 1 ワクワクするSDGsストーリーを読んで未来をつくるエネルギーをもらおう！
はじめに著者が次世代への想いとSDGsとの関わりを語ります。続いて「わたしからはじまるSDGs」のモデルケースとして、先進的な活動を行う松田慶友さん(DYCLE)、伊藤美樹さん(アストロスケール)を紹介し、

Section 2 主役は自分！ワークに取り組んで自分の「好き」や「やりたい」とSDGsをつなげよう！
このセクションでは、1人で今すぐ取り組める3つのワークを用意。ワークを通して自分の「好き」「やりたい」をSDGsとつなげることで、SDGsは自分の未来をつくらっていくための「ツール」と実感してもらうことができます。

Section 3 全国の次世代によるSDGsアクションを知り一歩踏み出す勇気をもらおう！
このセクションでは、次世代によるSDGsアクションを10事例、紹介します。さまざまな取り組みの内容や活動をはじめたきっかけ、背景にある想いを知って、自分がアクションを起こす際のヒントや動き出す勇気ももらいましょう。

「わたしからはじまる！」という言葉に込めた想い

この本は、読者のみなさんが自分なりの考え方で動くことで、SDGs達成に貢献できることもあると気づいてもらいたい、との想いでつくりました。

この本のSection2ではワークに取り組んでもらいます。僕が読者のみなさんに伝えたいワークの心得は、「ワークシートはコピーできるけど、自分の心の中にあるものを引き出してくれる仲間にはコピーできない。お互いを信頼して、それぞれが自分を見つけながら語り合える。そんな仲間を友達と呼び、そんな仲間と一緒に住んでいる地域を友達と呼ぶのではないだろうか」ということです。

僕は、SDGsが目指しているのは、「自分が持っている可能性や才能や“やる気”を発揮できる安心で安全な社会を、一人ひとりがつくり出す人材になっていく好循環を構築していく」ことではないかと考えています。

そのヒントとして、国産で働く友人のペドロが語っている言葉を、僕なりに解釈して伝えますね。

「格差のない平等な社会の仕組みをつくり、新しい知恵を活かした技術やシステムを使い、自然も人間もともに働き支え合うことが、人間社会と地球環境を守るための家系に向かう一歩になる」

さあ、みんなの「わたしからはじまる」アクションで、一緒に歩んでいきましょう。

川廷昌弘

【著者プロフィール】

編著：川廷昌弘（かわていまさひろ）

1963年兵庫県芦屋市生まれ。1986年博報堂入社。1998年テレビ番組『情熱大陸』などの立ち上げに関わる。2005年にはじまった地球温暖化防止国民運動「チーム・マイナス6%」でメディアコンテンツを統括。現在は博報堂DYホールディングスSDGs推進担当部長。環境省SDGsステークホルダーズ・ミーティング構成員、神奈川県非常勤顧問（SDGs推進担当）、茅ヶ崎市、鎌倉市、小田原市、相模原市、京丹後市、浜松市のSDGs推進アドバイザー、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンのSDGsタスクフォース・リーダー、慶應義塾大学SFC研究所xSDG・ラボのアドバイザーなど委嘱多数。公益社団法人日本写真家協会会員の写真家でもあり、写真集『一年後の桜』『松韻を聴く』（蒼穹舎）などを出版。また2020年には初の著書『未来をつくる道具 わたしたちのSDGs』（ナツメ社）を出版。